

# 両立支援シンポジウム

## 治療と就労の両立支援を

## わたしたちはどうやっていけばいいのか **考えよう**

医療関係の皆さん、仕事と治療の両立支援というワードを説明できますか？

両立支援コーディネーターという職種をご存知ですか？

皆さんの患者さんが治療が終わったあと復職するのに医療と企業の間を繋ぐ新しいシステムが始まっています。もう、私たちは、治療が終わったら関係ないと済ますわけにはいかないのです。ほとんどの患者さんは、治療を継続しながら復職したり新しい仕事に取り組んだりしています。

しかし、多くの患者さんがこの新しいシステムまで辿り着いていないのが現状です。今回は、この治療と仕事の両立支援という新しいシステムについての第一人者である産業医大の佐伯教授に現状と未来についてお話ししていただくことになりました。

また、復職できない障がい者の方でも在宅ワークという就労も可能となってきました。その現状について在宅就労支援事業団の田中理事長にもお話しいただきます。高次脳機能障害を有する患者さんは復職しても多くの課題を残しています。熊本県高次脳機能障害支援センターからも現状を報告します。

皆さん、患者さんの生活を守り、支えることが私たちの大事な使命ではないでしょうか？就労は、社会参加の大きな課題です。多くの皆さんの参加を希望しています。

(勤務医部会委員 平田 好文)

2023年 **6**月 **14**日 (水)

19:00 ~ 21:00

**対象**

医師、医療スタッフ(産業医、  
両立支援コーディネーター等)

**申込**

6/12(月)  
17時まで

**参加  
無料**

Zoomウェビナーを使用し、  
ライブ配信で開催いたします。

右のQRコードをスマホ等で  
読み取って、必要事項を入力  
のうえお申込みください。  
QRコードからのお申込みが  
できない場合は、お電話で  
も受付いたします。



<http://bit.ly/40sBWZb>

### 基調講演 **医療機関における両立支援のポイント**

産業医科大学リハビリテーション医学講座 教授 **佐伯 覚** 氏

### 報告1 **高次脳機能障害の患者に対する治療と就労の両立支援の現状と課題**

熊本県高次脳機能障害支援センター長  
熊本託麻台リハビリテーション病院 理事長 **平田 好文** 氏

### 報告2 **多様化する就労支援についての現状**

特定非営利活動法人 在宅就労支援事業団 理事長 **田中 良明** 氏

**座長** **橋本 洋一郎** 氏(協会副会長)

LINE公式アカウント  
友だち募集中!



主催: 一般社団法人熊本県保険医協会

TEL : 096-385-3330

Email : [kumamoto-hok@doc-net.or.jp](mailto:kumamoto-hok@doc-net.or.jp)

後援: 公益社団法人熊本県医師会